



プレスリリース

2011年6月15日

特定非営利活動法人
ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム(ASPIC)

『第5回 ASP・SaaS・クラウドアワード2011』 -ASP・SaaS/データセンター/ユーザ グランプリ、各賞などが決定-

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム(略称:ASPIC、東京都品川区西五反田、会長:河合輝欣)は、総務省などのご後援により、日本国内で提供されているASP^(注1)・SaaS^(注2)・クラウド^(注3)サービスとデータセンター及びそれらを利用するユーザ企業から優秀なものを選定し、『第5回ASP・SaaS・クラウドアワード2011』として、グランプリ及び各賞を決定し、発表・授与いたしました。

今回の応募状況は、143サービスのご応募があり、選定にあたっては、各分野の有識者から構成された委員会を組織して、選定・評価し決定いたしました。

このアワードにより、ASP・SaaS・クラウド関連業界の活性化、市場創造、情報基盤の確立、中小企業の生産性向上、さらには日本経済の発展に寄与するものと考えております。

そこでこの度、ご後援団体、中小企業関連団体、マスコミ、関連企業、選定委員等の皆様のご臨席を賜り、下記により表彰式を開催し、賞の発表及び授与を実施いたしました。

< 記 >

1. 表彰式の開催

日時：2011年6月15日(水) 15:00～17:30

場所：大手町サンケイプラザ

2. 受賞企業一覧

受賞企業とサービス名 <ASP・SaaS部門/データセンター部門/ユーザ部門>(資料1)

3. アワード2011の概要

(1)アワードの趣旨

(2)アワード受賞企業のメリット

(3)アワードの特徴

4. その他

(1)各賞の説明(資料2)

(2)受賞サービス概要 <ASP・SaaS部門/データセンター部門/ユーザ部門>(資料3)

(3)委員会メンバー(資料4)

(4)後援団体・企業等一覧(資料5)

資料(参考) 特定非営利活動法人

ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム(略称:ASPIC)

(注1)ASPは、Application Service Provider(=アプリケーション・サービス提供事業者)の略。

(注2)SaaSは、Software as a Service(=サービスとしてのソフトウェア)の略ですが、

ASPICでは、ASPの利活用実態に鑑み、「特定及び不特定ユーザーが必要とするシステム機能を、ネットワークを通じて提供するサービス、あるいはそうしたサービスを提供するビジネスモデル」と広く定義しており、「ASP」と「SaaS」は同義語とみなしています。

(注3)クラウドはASPICでは「ASP・SaaSの集合体」と定義しています。



資料1-1 【 受賞企業とサービス名 <ASP・SaaS部門> 】

「認定欄*」はASP・SaaSサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定済

各賞名	会社名	サービス名	* 認定
総合グランプリ	株式会社コンストラクション・イーシー・ドットコム 株式会社 NTT データ	CECTRUST 電子契約サービス	
分野別 グラン プリ	アプリケーション分野 社会・業界特化系 グランプリ	株式会社日立情報システムズ	e-ADWORLD2/SaaS *
		株式会社ワイズマン	ワイズマン ASP サービス *
	アプリケーション分野 基幹業務系グランプリ	インフォコム株式会社	SaaS 型コールセンターサービス 「LACTEUS(ラクティアス)」 *
	アプリケーション分野 支援業務系グランプリ	株式会社 NTT データ	本人確認サービス「BizPICO ®」
		株式会社ブイキューブ	V-CUBE *
PaaS分野グランプリ	NTT コミュニケーションズ株式会社	Biz ホスティング ベーシック *	
ベストイノベーション賞	イーサイトヘルスケア株式会社	クラウド型遠隔読影環境提供サービス	
	株式会社内田洋行	ASSETBASE PC スキャン	
先進技術賞	株式会社富士通四国システムズ	DDworks21/ASP サービス *	
	株式会社ホットリンク	クチコミ@係長	
ベスト連携賞	NTT コミュニケーションズ株式会社	Salesforce over VPN	
	株式会社 NTT データ	ダイレクト方式金融機関共同利用 センター	
海外展開賞	アマノビジネスソリューションズ 株式会社	アマノタイムスタンプサービス 3161	
	株式会社エイ・アイ・エス	基幹業務系 ASP サービス「ちゃっ かり」シリーズ *	
ベスト環境貢献賞	株式会社日立製作所	環境情報収集システム 「EcoAssist-Enterprise-Light」	
ニュービジネスモデル賞	アジア航測株式会社	ライブビュー	
委員会特別賞	株式会社ネットラーニング	ネットラーニング・プラットフォーム	
	株式会社日立製作所	Harmonious Cloud プラットフォームリソース提供サービス	
委員長特別賞	株式会社エス・エム・エス	カイポケビズ *	
ASPIC会長特別賞	株式会社カナミックネットワーク	医療介護の総合プラットフォーム -TRITRUS-	㊦
	東芝ファイナンス株式会社	T-CON SOLUTION (課金・決済 基盤)	

(注) 認定欄㊦: 認定済カナミックASPサービスのサブシステム



資料1-2 【 受賞企業とセンター名 <データセンター部門> 】

各賞名	会社名	データセンター名
総合グランプリ	NTTコミュニケーションズ株式会社	東京第5データセンター
準グランプリ	株式会社 IDC フロンティア	NOAHプラットフォームサービス
	住商情報システム株式会社	ハイブリッドクラウドソリューション netXCloud
ベスト環境貢献賞	日本ラッド株式会社	SaaS
ベスト連携賞	日本システムウェア株式会社	データセンターアウトソーシングサービス & IaaS 「BlueSpider」
ベスト地域貢献賞	株式会社イーネットソリューションズ	merisis データセンターサービス
委員会特別賞	旭化成ネットワークス株式会社	宮崎データセンター
ASPIC 会長特別賞	インフォコム株式会社	インフォコムデータセンター
	株式会社シーイーシー	東京第二データセンター

資料1-3 【 受賞企業とサービス名 <ユーザ部門> 】

各賞名	会社名	サービス名
総合グランプリ	大成建設株式会社	建設サイト・シリーズ(作業所 Net 他)
準グランプリ	国立大学法人 静岡大学	SUCCES
ベストイノベーション賞	千葉県	ちば電子調達システム
ベスト環境貢献賞	ケネディクス・リート・マネジメント株式会社	@プロパティ
ベスト連携賞	アイミー株式会社	伝票@Tovas
委員会特別賞	株式会社グラマラス	Front for salon
委員長特別賞	小島プレス工業株式会社	SaaS 型業界共通 XML/EDI
ASPIC 会長特別賞	独立行政法人都市再生機構 茨城地域支社つくば開発事務所	Being Collaboration
	フェリカネットワークス株式会社	フェリカネットワークス サポートページ



3. アワード2011の概要

(1)アワードの趣旨

現在、総務省や経済産業省等においてもクラウドコンピューティングを中心としたICT戦略を推進しており、企業、公共団体、医療分野等に広く浸透し普及率も約20%近くに達しています。また、ASP・SaaS・クラウド事業者の80%が他社と連携して事業を推進しています。ASPICの推計によると、ASP・SaaS・クラウドの市場規模も、2015年には約3兆円に達すると見込まれ、今後ますますの進展が期待されています。

日本国内で優秀かつ社会に有益なASP・SaaS・クラウドサービスを表彰し、事業者及びユーザの事業拡大及び業務効率化等を支援します。これによってASP・SaaS・クラウドサービスの利用促進と市場創造による社会情報基盤の確立を目的としています。

(2)アワード受賞企業のメリット

①新聞等での報道

新聞等の報道により企業名・サービス名などがとりあげられアワードを受賞した企業・サービスは新聞等の媒体にとりあげられます。

また、第一次審査を通過した企業・サービスをASPICホームページで紹介しました。

②ASPICセミナー等での発表

アワードを受賞したサービスは、ASPICの主催するセミナー等で発表の機会が得られます。

③受賞マークによる営業効果

受賞企業は、賞状とトロフィーが授与され、各社オフィスなどで展示することにより、企業のイメージアップとともに、アワード受賞マークのHP・パンフレット等への使用により営業活動に大きく貢献します。

④社内へのアピール効果

アワードの受賞によりプロジェクトの社内認知度が上がり、経営層へのアピール度が高まるとともに社員のモチベーションの向上に役立ちます。

(3)アワードにおけるサービスの動向

[ASP・SaaS部門]

①分野別

当初、支援業務系が多かったが、基幹業務系、社会・業界特化系が着実にサービス提供されてきた。

②企業規模

大手企業が資本力を活かしてサービス提供を積極的に展開しており、中小企業についても独自の業務ノウハウ、コアコンピタンスを生かして市場参入を行い成果をあげている。

③売上高

売上高伸び率は3年間平均で50%増と着実に増加している。

④連携

サービスの連携が殆ど(7~8割)の企業で行われており、その内容も高度化・多様化している。

⑤海外展開

日本企業の海外進出に対応して、国内のサービスを海外に展開しているサービスが増えてきたと同時に海外市場へ進出しているサービスが出現してきている。

⑥ユーザ企業のASP・SaaS・クラウド事業進出

業務ノウハウを生かしたASP・SaaS・クラウドサービスが増加している。

⑦先進的なサービス

今迄になかった先進的なサービスに挑戦している企業がでてきている。

⑧PaaS分野

大手企業によるPaaS(データセンターを含むIaaS)への積極的な展開がみえる。



[データセンター部門]

- ①安全・信頼性を考慮したデータセンター間連携
 震災、BCP等の安全・信頼性を考慮したデータセンター間(自社及び他社)の連携が増えてきた。
- ②省エネ型データセンターへの新しい取組
 環境に配慮した省エネ型のデータセンターへの新しい取組への挑戦が行われている。

[ユーザ部門]

- ①ASP・SaaS・クラウドサービス利用による効果
 ユーザ部門の新設により、経営革新・業務改革、コスト効果、ステークホルダーとの関係改善、BCP等ASP・SaaS・クラウドサービス利用による効果がより明確となった。
- ②ASP・SaaS・クラウドサービスの利用業種
 県、大学、独立行政法人や建設・不動産、製造業、理美容、サービス業、酒造など広範囲の業種においてASP・SaaS・クラウドサービスの利用が進展している。
- ③ユーザのクラウド市場への進出
 ユーザが自らクラウドの特徴を生かした業務ノウハウをASP・SaaS化して自社及び関係団体企業に提供しているケースがでてきた。

4. その他

資料2-1【 各賞の説明 < ASP・SaaS部門 > 】

各賞名		賞の説明
総合グランプリ		全評価項目の最高得点を獲得したサービス
分野別 グラ ラン プ リ	アプリケーション分野 社会・業界特化系 グランプリ	社会・業界特化系分野において最も優れたサービス
	アプリケーション分野 基幹業務系グランプリ	基幹業務系分野において最も優れたサービス
	アプリケーション分野 支援業務系グランプリ	支援業務系分野において最も優れたサービス
	PaaS分野グランプリ	PaaS分野において最も優れたサービス
ベストイノベーション賞		該当するサービスが社会や企業のイノベーションに貢献した実績のあるサービス
先進技術賞		先進的且つ高度な技術を用いた優れたサービス
ベスト連携賞		他のサービスとうまく連携を図ったサービス
海外展開賞		ASP・SaaS サービスを海外へ展開し、成功を収めたサービス
ベスト環境貢献賞		CO2 削減等環境に対して貢献したサービス
ニュービジネスモデル賞		新しい領域や事業分野へチャレンジしたサービス
委員会特別賞		委員会により推薦を受けたサービス
委員長特別賞		委員長により推薦を受けたサービス
ASPIC会長特別賞		ASPIC会長により推薦を受けたサービス



資料2-2 【 各賞の説明 〈データセンター部門〉 】

各賞名	賞の説明
総合グランプリ	全評価項目の最高得点を獲得したデータセンター
準グランプリ	全評価項目で評価の高いデータセンター
ベスト環境貢献賞	CO2削減等環境に貢献しているデータセンター
ベスト連携賞	他のデータセンターとの連携がうまく図れたデータセンター
ベスト地域貢献賞	地域に対して貢献をしたデータセンター
ニュービジネスモデル賞	新しい領域や事業分野へチャレンジしたデータセンター
委員会特別賞	委員会により推薦を受けたデータセンター
ASPIC会長特別賞	ASPIC会長により推薦を受けたデータセンター

資料2-3 【 各賞の説明 〈ユーザ部門〉 】

各賞名	賞の説明
総合グランプリ	全評価項目で最高得点を獲得した企業
準グランプリ	全評価項目で評価の高い企業
ベストイノベーション賞	ASP・SaaSクラウドサービスを利用することにより、経営改革や経営の効率化に貢献した企業
ベスト環境貢献賞	ASP・SaaSクラウドサービスを利用することにより、CO2削減等環境に対して貢献をした企業
ニュービジネスモデル賞	ASP・SaaSクラウドを活用し新たなビジネスモデルを構築した企業や新たな事業領域へチャレンジした企業
委員会特別賞	委員会により推薦を受けた企業
委員長特別賞	委員長により推薦を受けた企業
ASPIC会長特別賞	ASPIC会長により推薦を受けた企業



資料3-1 【 受賞サービス概要 <ASP・SaaS部門> 】

認定欄*はASP・SaaSサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定済

No	会社名	サービス名	各社コメント	* 認定
1	<総合グランプリ> 株式会社コンストラクション・イーシー・ドットコム 株式会社NTT データ	CECTRUST 電子契約サービス	電子契約サービスは、社印を押印する書面契約を電子化し、電子文書を原本として取り交して、長期間保管するサービスです。	
2	<分野別:アプリケーション分野、社会・業界特化系グランプリ> 株式会社日立情報システムズ	e-ADWORLD2/SaaS	電子自治体ソリューション 「e-ADWORLD2/SaaS」は、住民記録や税・福祉システムなどの住民情報システムをクラウド型で提供します。	*
3	<分野別:アプリケーション分野、社会・業界特化系グランプリ> 株式会社ワイズマン	ワイズマン ASP サービス	「ワイズマンASPサービス」は全国で、19,000事業所様にご利用いただいている便利とセキュリティを集約した介護事業所様に向けた新しい運用サービスです。	
4	<分野別:アプリケーション分野、基幹業務系グランプリ> インフォコム株式会社	SaaS 型コールセンターサービス 「LACTEUS(ラクティアス)」	電話機とパソコンがあればいつでもどこでも、短時間でコールセンターが開設できる画期的な SaaS 型コールセンターサービスです。	*
5	<分野別:アプリケーション分野、支援業務系グランプリ> 株式会社NTT データ	本人確認サービス「BizPICO®」	IC 運転免許証を活用して、免許証の改ざん確認や証跡情報の保管など、企業が本人確認業務に必要な機能をクラウドで提供します。	
6	<分野別:アプリケーション分野、支援業務系グランプリ> 株式会社ブイキューブ	V-CUBE	Web 会議をおこなったり、オンラインでセミナーを実施するなど、音声と映像でのコミュニケーションを実現するサービス。	*
7	<分野別: P a a S 分野> NTTコミュニケーションズ株式会社	Biz ホスティングベーシック	BCP 対策、節電対策、コスト削減や高セキュリティなど様々なニーズに応えるコストパフォーマンス抜群のクラウドホスティング。	*
8	<ベストイノベーション賞> イーサイトヘルスケア株式会社	クラウド型遠隔読影環境提供サービス	従来、専門医が病院に出向いて行っていた業務環境を SaaS で提供し、時間的・空間的な自由度の向上に貢献するサービス。	
9	<ベストイノベーション賞> 株式会社内田洋行	ASSETBASE PC スキャン	マルチ OS 対応ときめ細かなソフトウェア資産管理を特長とする、SaaS・ASP 型の IT 資産管理サービス。	



	会社名	サービス名	各社コメント	* 認定
10	<先進技術賞> 株式会社 富士通四国システムズ	DDworks21/ASP サービス	製薬会社様の臨床試験業務をサポートする製品です。いち早くクラウド化を進め、現在は国内70%のお客様に導入頂いております。	*
11	<先進技術賞> 株式会社ホットリンク	クチコミ@係長	ブログなどに投稿される膨大な口コミ情報をリアルタイムに収集・分析することができるソーシャルメディアの分析 ASP です。	
12	<ベスト連携賞> NTTコミュニケーションズ 株式会社	Salesforce over VPN	弊社が提供する VPN 環境下で、株式会社セールスフォース・ドットコム「Salesforce」を利用いただけるサービスです。	
13	<ベスト連携賞> 株式会社NTTデータ	ダイレクト方式金融機関共同利用センター	税公金のリアルタイム口座振替収納方式である「ダイレクト方式」のオンライン中継処理を行う金融機関向け共同利用型ASP。	
14	<海外展開賞> アマノビジネスソリューションズ株式会社	アマノタイムスタンプサービス 3161	生食用肉問題や大阪地検特捜部 FD 改竄など、電子データによって事件の真相が明らかとなる時代です。その電子データの証拠性を証明する。それがタイムスタンプサービスです。	
15	<海外展開賞> 株式会社エイ・アイ・エス	基幹業務系 ASP サービス「ちゃっかり」シリーズ	基幹業務支援ソリューションとして販売管理と勤怠管理をクラウド型で提供。多言語化により国内外含めて幅広いユーザへ展開している。	*
16	<ベスト環境貢献賞> 株式会社日立製作所	環境情報収集システム 「EcoAssist-Enterprise-Light」	複数拠点に存在するエネルギー使用量に関連したデータを、一元管理、CO2排出量を計算、改正省エネ法定期報告書を出力するサービス。	
17	<ニュービジネスモデル賞> アジア航測株式会社	ライブビュー	情報共有の手段として画像を用いることで複雑な情報を可視化し、公共事業などの進捗管理や災害時の状況分析や復旧計画の策定などにも有効なサービス。	
18	<委員会特別賞> 株式会社ネットラーニング	ネットラーニング・プラットフォーム	eラーニング受講、進捗・成績管理、SNS、アンケート機能、eラーニング制作機能等が1つに統合された多機能プラットフォーム。	
19	<委員会特別賞> 株式会社日立製作所	Harmonious Cloud プラットフォームリソース提供サービス	仮想化された IT リソースをネットワークを介して提供する PaaS サービスです。社会インフラシステムの要求水準に対応できる”高信頼“なクラウドサービスをめざす PaaS です。	
20	<委員長特別賞> 株式会社エス・エム・エス	カイポケビズ	介護保険請求業務のシステムを中心とした、介護事業者の経営をサポートするビジネスポータルです。	*



21	<ASPIC 会長特別賞> 株式会社カナミックネットワ ーク	医療介護の総合プラットフォーム -TRITRUS-	これからの超高齢化社会を支え地域 包括ケアを実現する、医療介護の情報 共有プラットフォームです。特許技術 を活用した独自のネットワークシス テムです。	*
22	<ASPIC 会長特別賞> 東芝ファイナンス株式会社	T-CON SOLUTION (課金・決済 基盤)	クラウドや SaaS サービス利用料など の課金・請求・回収をシームレスに行 う課金業務のアウトソーシングサー ビスです。	

資料3-2 【 受賞サービス概要 <データセンター部門> 】

No	会社名	サービス名	各社コメント
1	<総合グランプリ> NTTコミュニケーションズ 株式会社	東京第5データセンター	耐災害性・利便性・将来性をハイレベルで統合 したプレミアムデータセンターです 4種類の免震装置導入やエネルギー効率の高い 先進的なグリーンICT性能で事業継続性をサ ポートします。
2	<準グランプリ> 株式会社 IDC フロンティア	NOAHプラットフォームサ ービス	東・西日本の複数拠点展開、柔軟な拡張性と SLA99.99%の高可用性を備えオープンなクラ ウド基盤を採用したパブリッククラウドです。
3	<準グランプリ> 住商情報システム株式会社	ハイブリッドクラウドソリ ューション netXCloud	ITリソースのオンデマンドサービスからクラ ウド環境の構築・運用まで提供するハイブリ ッドクラウドソリューション。
4	<ベスト環境貢献賞> 日本ラッド株式会社	SaaS	SaaS (サーシーズ) は日本ラッドが提供す る、クラウド・ホスティング・VPS・データセン ター・SaaS サービスのブランド。
5	<ベスト連携賞> 日本システムウェア株式会社	データセンターアウトソーシ ングサービス&IaaS 「BlueSpider」	都市型、郊外型 DC にて、ハウジング、ホステイ ング、総合的マネージドサービス、および高信 頼性 IaaS 「BlueSpider」を提供。
6	<ベスト地域貢献賞> 株式会社イーネットソリ ューションズ	merisis データセンターサー ビス	merisis (メリシス) は、イーネットソリ ューションズがご提供するデータセンターサー ビス。柔軟性の高いサポート力でお客様の課題を解決 します。
7	<委員会特別賞> 旭化成ネットワークス 株式会社	宮崎データセンター	自然災害を受けにくい立地条件にあり、専用の 建物で高い耐震性と、床荷重は2,000kg/m ² など 最先端のスペックをもつデータセンター。
8	<ASPIC 会長特別賞> 株式会社シーイーシー	東京第二データセンター	総容量 120Gbps 超、大容量・高品質バックボーン の iDC。高い技術力を持つネットワークエンジニア が運用/サポート。
9	<ASPIC 会長特別賞> インフォコム株式会社	インフォコムデータセンター	豊富な構築・運用実績と充実したサービスライン ナップで信頼性の高いITフルアウトソーシングサー ビスを提供します。



資料3-3 【 受賞サービス概要 <ユーザ部門> 】

No	会社名	サービス名	各社コメント
1	<総合グランプリ> 大成建設株式会社	建設サイト・シリーズ (作業所 Net 他)	社内システム連携した、建設工事関係者と業務の省力化/標準化/品質管理/労務・安全衛生管理等の向上を実現するサービス。
2	<準グランプリ> 国立大学法人 静岡大学	SUCCESS	クラウドを全面適用した大学の情報基盤プライベートクラウドとパブリッククラウドを組合せ、サービスの充実と省エネを実現。
3	<ベストイノベーション賞> 千葉県	ちば電子調達システム	県と42市町が調達の一連業務全てをクラウドサービスで共同利用。利用者視点の業務改革で経費の大幅削減と利便性向上を実現。
4	<ベスト環境貢献賞> ケネディクス・リート・マネジメント株式会社	@プロパティ	@property は、各地に点在する不動産情報を一元管理し、速やかな情報伝達と共有を可能にする不動産管理支援ツールです。
5	<ベスト連携賞> アイミー株式会社	伝票@Tovas	入力データはCSVのみ、帳票生成からセキュアな環境下でFAX、FILE配信までを自動化するクラウドサービス。
6	<委員会特別賞> 株式会社グラマラス	Front for salon	美容向けの経営管理システムリアル店舗運営ノウハウを基に、美容業必須の経営係数管理が出来るオールインワンシステム。
7	<委員長特別賞> 小島プレス工業株式会社	SaaS 型業界共通 XML/EDI	各中小企業が「SaaS型業界共通XML/EDI」を利用することにより、グリーン・クラウド・コンピューティングを実現する。
8	<ASPIC 会長特別賞> 独立行政法人都市再生機構 茨城地域支社つくば開発事務所	Being Collaboration	㈱ビーイング提供のASP型工事情報共有システムであり、リアルタイムな情報共有、ホームページ作成等に有効なサービスである。
9	<ASPIC 会長特別賞> フェリカネットワークス株式会社	フェリカネットワークス サポートページ	顧客向けに技術文書を配布するサービス。契約サービス毎に異なる文書を、顧客の名前の透かしを入れて配布できるのが大きな特長。



資料4 【委員会メンバー】

【 ASP・SaaS部門 / ユーザ部門 選定委員 】 (五十音順)

	氏名	企業名・部署名	所属役職
委員長	中島 洋	株式会社MM総研 国際大学グローバルコミュニケーションセンター	代表取締役 所長 教授
副委員長	島田 達巳	東京都立科学技術大学 情報セキュリティ大学院大学	名誉教授 客員研究員
委員	浅見 訓男	財団法人マルチメディア振興センター	専務理事
	飯田 幸弥	東京商工会議所 共済証明事業部	部長
	入野 康隆	Lingy Consulting 株式会社	代表取締役会長
	太田 敏澄	国立大学法人電気通信大学 大学院 情報システム学研究科	教授
	木村 忠正	東京大学 大学院 総合文化研究科	准教授
	杉田 悟	情報産業新聞社	編集部長
	藤本 正代	筑波大学客員 情報セキュリティ大学院大学 中央大学研究開発機構	客員教授 客員教授 客員研究員
	星野 友彦	日経 BP 社 日経コンピューターネットワーク局	編集プロデューサー
	前川 徹	サイバー大学 IT総合学部	教授
	河合 輝欣	ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム	会長
寺崎 信夫	ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム	顧問	

【 データセンター部門 選定委員 】 (五十音順)

	氏名	企業名・部署名	所属役職
委員長	阪田 史郎	千葉大学 大学院 融合科学研究科	教授
副委員長	舟橋 信	デジタル・フォレンジック研究会	理事
委員	板谷 敏正	プロパティデータバンク株式会社	代表取締役社長
	岩井 靖	アイビーシー株式会社	常務取締役 マーケティング本部長
	岩下 安男	株式会社大阪エクセレント・アイ・ディ・シー	代表取締役社長
	岩本 幸男	ウイングアーキテクノロジーズ株式会社 SaaS推進室	室長
	小柳 和子	情報セキュリティ大学院大学	教授
	渋谷 實	株式会社ユーエスエス	専務取締役
	斉藤 実	日刊工業新聞社 編集局 第一産業部	編集委員
	河合 輝欣	ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム	会長



資料5 【後援団体・企業等一覧】

- ・総務省
- ・財団法人マルチメディア振興センター
- ・財団法人インターネット協会
- ・財団法人地方自治情報センター
- ・財団法人全国地域情報化推進協会
- ・財団法人関西情報・産業活性化センター
- ・財団法人九州ヒューマンメディア創造センター
- ・東京商工会議所
- ・社団法人千葉県商工会議所連合会
- ・社団法人神奈川県情報サービス産業協会
- ・社団法人千葉県情報サービス産業協会
- ・社団法人埼玉県情報サービス産業協会
- ・日本社会情報学会
- ・全国ソフトウェア協同組合連合会
- ・一般社団法人日本ソフトウェア産業協会
- ・日経コンピュータ/ITpro
- ・情報産業新聞社
- ・日刊工業新聞社
- ・株式会社BCN
- ・ITmedia エンタープライズ



資料（参考） 特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム（略称:ASPIC）

【沿革】

- 2011年 2月 「特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム」へ名称変更申請
- 2010年 6月 CSA 日本支部設立(事務局設置)
- 2009年 2月 総務省「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針」公表
- 2008年 6月 平成20年度「電波の日・情報通信月間」にて「総務大臣表彰」受賞
- 2008年 4月 「ASP・SaaS安全・信頼性情報開示認定制度」運用事務の受託
- 2007年 4月 総務省と合同で「ASP・SaaS普及促進協議会」設立開催
- 2002年 2月 特定非営利活動法人(NPO)の認証取得
- 1999年11月 任意団体 ASPインダストリ・コンソーシアム・ジャパン設立（創立メンバー 85社）

【事業内容】



【ASPIC活動の新しい5本柱】

1. 分野別市場拡大研究会の積極的な展開
2. ASP・SaaS普及促進の推進(総務省と合同)
3. ASP・SaaSサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度の推進
4. ASP・SaaS データーセンター促進協議会の推進
5. 会員サービスの推進

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム（ASPIC）

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F

TEL:03-6662-6591 ・ FAX:03-6662-6347

E-mail:office@aspicjapan.org ・ URL:<http://www.aspicjapan.org>

以上